

私を活かす、暮らす街との関わり方

田園都市で暮らす、働く

次世代郊外まちづくり
WISE CITY



SDGs未来都市・横浜



PRO BONO プロボノ

2021

実践講座

自分の暮らす街に関わりたと思って、どうやって始めたらいいの
か分からない...

地域や社会に何か貢献したいけれどなかなか機会がない...

「プロボノ実践講座」は、そのような方にプロボノについて学んでい
ただき、実際に地域団体と一緒にプロジェクトに取り組むプログラム
です。皆さんも、新たな人や地域との繋がりを作りながら、ローカル
コミュニティに関わる1歩を踏み出してみませんか？

お申込み

参加申込みフォームよりお申し込み
ください

[https://
forms.office.com/
r/3BeMUHUGD8](https://forms.office.com/r/3BeMUHUGD8)

申込み締め切り
9月1日(水)



第1回

入門編

- プロボノとは何か？
- 社会的課題・地域課題
とは？



講師：高瀬桃子

日時 9月3日(金)
19:00~20:30

定員 60名 (横浜市民優先となります)

料金 無料

オンラインにて実施

第2回

実践編①

- プロボノ実践に向けた
心構え
- スキルの棚卸
- 地域団体紹介と
課題共有

講師：高瀬桃子

日時 9月10日(金)
19:00~20:30

定員 30名 (横浜市民優先となります)

料金 無料

オンラインにて実施

※第2回・3回は連続講座となります。

第3回

実践編②

- ケース分析
- マッチングと今後の
スケジュール



講師：治田友香

日時 9月17日(金)
19:00~20:30

定員 30名 (横浜市民優先となります)

料金 無料

オンラインにて実施

※第2回・3回は連続講座となります。

講師プロフィール

高瀬 桃子さん

(関内イノベーションイニシアティブ株式会社)

東京都出身。横浜国立大学卒業。(公財)キープ
協会環境教育事業部、(公財)日本野鳥の会普
及室などを経て、2016年5月より現職。2016
~2018年に横浜市経済局ソーシャルビジネス
成長支援事業の一環として「プロボノ育成プロ
グラム」を担当。

個人事業として非営利組織の広報支援も行っ
ている。2015年ソーシャルビジネス・スタート
アップ講座修了。2020年3月、立教大学大学院
21世紀社会デザイン研究科修了。「プロボノ」
の個人的意義をテーマに研究を行った。

治田 友香さん

(関内イノベーションイニシアティブ代表取締役)

マンションデベロッパー、NPO支援組織、起業家支
援財団を経て、2013年6月から現職。NPO立法運
動、自治体・企業のNPO支援策の企画を経験。「地域
の課題に取り組む人やそれを応援する人を育てるた
めの、講座事業や伴走支援事業等、さまざまなソ
リューションの提供を通じて、次の時代の街・社会
の未来を担うエコシステムの形成を目指す」をコ
ンセプトに、人材育成や組織の成長支援、調査
研究やコンサルタント事業などに取り組む。

詳細は <https://massmass.jp/project/probono/> をご覧ください

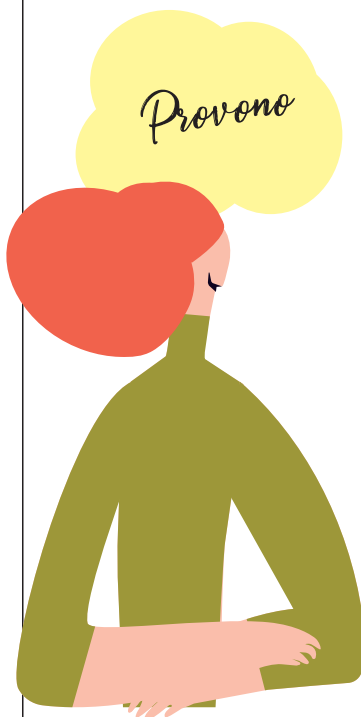
本事業は「次世代郊外まちづくり」の一環として関内イノベーションイニシアティブ株式会社が横浜市・青葉区・東急株式会社から委託を受けて実施するものです。

【プロボノ】職業や社会人経験で得られたスキルや知識を活かして行うボランティア活動

● 私を活かす、暮らす街との関わり方

PRO BONO プロボノ 2021 実践講座

地域団体



次世代郊外まちづくり「田園都市で暮らす・働くプロジェクト」

田園都市



横浜市と東急(株)が2012年4月に締結、2017年4月に更新した「次世代郊外まちづくり」の推進に関する協定に基づき、多摩田園都市を含めた郊外住宅地が抱えるさまざまな課題(高齢化、人口減、老朽化、コミュニティの希薄化など)を、産・学・公・民の連携、協働によって解決し、持続可能なまちづくりを推進しています。2018年からは「田園都市で暮らす・働くプロジェクト」をスタート。持続可能な郊外住宅地のためには、地域で新しい働き方が生まれ、充実したライフスタイルを送れることが大切と考えます。さまざまなプログラムを通じて、田園都市沿線の豊かで新しい暮らし方・働き方を創出する取り組みです。

こどもの国

こどもの国は東京都心からわずか30キロ、多摩丘陵の東、神奈川県横浜市と東京都町田市の境に位置し、雑木林をベースにした自然の中に、たくさんの子どもの遊び場が点在しています。1959年(昭和34年)4月の皇太子殿下(現上皇陛下)のご結婚を記念して、全国から寄せられたお祝いを基金に、1965年(昭和40年)5月5日のこどもの日に開園しました。次世代を担うこどもの健全育成のための施設で、児童福祉法に基づく児童厚生施設です。

アオバザール合同会社

青葉区を中心にヒト・モノ・コトの地産地消(口には消・商・紹の字が入る)を合言葉に、地元で15~50年続く企業のオーナー4名により2021年設立。まずは、あおばビールのプロモーションや乾燥野菜を使った商品開発、商店会向けアプリの開発などを手掛ける。今後は、地域の方々との協同で地元あおばのヒト・モノ・コトをさらに発信・紹介できるよう活動を広げていく予定。

Studio&Cafe BALENA

『バレーナ』は、専門家による身体のメンテナンスやリハビリが受けられる、「コンディショニング、リハビリ部門」「デイサービス部門」「飲食部門」がある、カフェやスタジオが一体となった新しいスタイルのお店です。リハビリ部門では、足腰や肩の痛みの根本対策から産後のお身体メンテナンス、スポーツ能力向上まで、技術と経験を生かして様々な方にご利用頂いています。

スケジュール

2021年9月 プロボノ実践講座の講義(全3回)



2021年10月初旬 プロジェクト参加意向の確認 & プロボノチーム編成

地域団体との顔合わせ、プロジェクトスタート!! (3ヶ月)

- プロボノチーム内で各種検討やリサーチを実施
- 地域団体とプロボノチームで情報共有や調整



2022年1月22日 最終報告会

詳細は講座にて説明いたします。

昨年度参加者の声

voice

4名のチームで活動しました。異なる視点が噛み合い複合的施策に繋がった事が一番の成果だったと思います。一方、チームの中で、自身の強みが再認識でき、期間内のアウトプットを遂行し、以降も継続支援できている事が糧となっています。

プロボノを通じて本業とは別世界の環境下での関わり方には、それなりのエネルギーが必要だったが、刺激と学びとワクワク体験と達成感と充実感を実感でき、感性を磨く効果もあって楽しかった。

課題は何か、そして自分にできることを整理し、実務経験をもって貢献する。初対面の方々とインクルーシブな地域を創る活動、それは自己との向き合いでもあります。算盤では測りにくい価値ある活動、エンパシーする力も大切だと思います。

【プロボノ】職業や社会人経験で得られたスキルや知識を活かして行うボランティア活動

企画運営・お問い合わせ先 関内イノベーションイニシアティブ株式会社

☎ 045-274-8701 ✉ den-en@massmass.jp

本事業は「次世代郊外まちづくり」の一環として関内イノベーションイニシアティブ株式会社が横浜市・青葉区・東急株式会社から委託を受けて実施するものです。